

## 《 2016 東海小学生県別対抗戦 報告書 》

期 日 : 2016 (平成28) 年11月12日(土)・13日 (日)

会 場 : 岐阜県 : 岐南町スポーツセンター

対 象 : 小学生男女

選 手 : 藤原 瑞希 (プレスガーデンTC) 田原遼太郎 (ミナミTC) 畑 碧音 (プレスガーデンTC) 菅沼 慶太 (ミナミTC)  
櫻田しずか (アクトSC) 小池 芽衣 (アイTC) 二宮 茉莉 (佐鳴台LTC) 渡邊麻亜矢 (プレスパティオTC)

引 率 : 伊東 敬洋 (静岡県テニス協会ジュニア委員長・竜南TC)  
嶋村 勝好 (日本体育協会公認コーチ・佐鳴台LTC)

結 果 :	<b>男子</b>	<b>3位</b>	<b>女子</b>	<b>2位</b>
	2-1	岐阜県	3-0	岐阜県
	2-1	三重県	3-0	三重県
	0-3	愛知県	1-2	愛知県

※勝敗数で3県が並び、獲得セット数で3位

男子は3位、女子は2位という結果でした。

男子は初戦と2戦目を僅差で勝利し、優勝できる可能性がある中で第3戦に挑みましたが、3試合とも2ゲーム差で敗れ、獲得セット数により3位となりました。女子は順調に三重県と岐阜県に勝利しましたが、全勝対決で愛知県に惜しくも敗れました。

今大会は、男子より女子の方が体格差に泣かされた部分もありましたが、小学生という成長過程の中でのテクニックや体の使い方等の基礎部分の差を感じる部分が多々ありました。特にサービスとネットプレーです。サービスの技術が確立されるにはまだ体格的に難しいとは思いますが、そこに辿り着く前にまずはサービスそのものの重要性を知る必要性を感じました。ちなみに静岡県の選手(特に男子)のファーストサービスの確率が、他県の選手より良くありませんでした。ネットプレーについては他県の選手にも言えることかもしれませんが、ストロークに比べて普段から打つ頻度が少ないと思うので、あまり慣れていないような印象でした。しかし修正箇所があるということは、良くなる可能性があると思前向きにとらえて欲しいと思います。また今回はジュニア大会としては珍しく、ベンチコーチが入る試合形式だったので、選手は試合中にももらうアドバイスにより、普段とはまた違った考え方や解決策に気付くこともあったのではないのでしょうか。

今回の結果や内容が、今後の静岡県の選手の活躍にとってプラスに働くように、これからも強化事業を考えていきたいと思います。



【開会式】



【試合風景】



【静岡県チーム】

報告者 : 静岡県テニス協会ジュニア委員長 伊東 敬洋